

世紀のわれら

■校訓■
敬愛互譲
尊敬し合う心
愛情に富む心
互いに譲り合う心

稚内中学校 学校だより 第9号 発行：令和3年12月21日（火）
文責 校長：藤原雅宏

たくさんの講師の方から貴重なことを学んだ12月でした

子どもの心に響く道徳教育推進事業 12/8

北海道教育委員会の事業である「子どもの心に響く道徳教育推進事業」を、オンラインで実施しました。講師は、テレビ番組で司会やレポーター、気象予報士として活躍中の菅井貴子さんです。（UHB「みんテレ」のお天気コーナー担当の方です。）

菅井さんからは、自分の生い立ちや気象予報士を目指したこと、テレビの舞台裏、天候や気候から見た北海道の魅力や自然、地球温暖化における北海道への影響について途中でクイズを交えながら、講話をして頂きました。

質問コーナーでは、7人の生徒からの質問に対して、丁寧に回答をして頂きました。また、逆に質問者に菅井さんから質問をして頂く場面もありました。時間の関係上、9つの質問しかすることはできませんでしたが、たくさんの質問してくれたことに対して、後日、菅井さんから感謝の言葉がありました。「今後の生徒さんたちの社会や地域での活躍が楽しみです」とのことです。

『くもりのち晴れ時々嵐 ～やまない雨はない～』これは菅井さんが用意してくれた資料のタイトルになっていた言葉です。菅井さん自身は大学卒業後、様々な場面で苦労しましたが、努力を重ねて今現在の自分がある話を聞かせてくれました。稚中生も苦しい場面に遭遇した場合は、この言葉を思い出して乗り越えていってほしいです。



3年生租税教室 12/10

3年生社会科の授業で、稚内市税務課の石原さんを講師として、租税教室を開催しました。税金の種類やその必要性、諸外国との税の違いや稚内市の財政等についてクイズやビデオを交えながら説明して頂き、税についての理解を深めるとても良い機会となりました。

本校は、毎年継続して租税教室に取り組んでいます。そのことが評価され、今年度、稚内市税務署から租税教育推進校として感謝状を授与されています。これからも継続して租税教室を実施し、子どもたちに税の大切さについて考える授業を展開していきたいと考えています。



稚内中学校 校訓「敬愛互譲」篆刻

稚内中学校の校訓『敬愛互譲』の篆刻が、本校に寄贈されました。作成者は本校に在籍していた小川弘司先生です。小川先生の奥様から本校に在籍していた大久保先生経由で稚内中学校に寄贈されました。玄関に掲示しておりますので、来校された際には、是非ご覧ください。



土曜授業 12/4 ～地域の方の力をお借りしました！！～

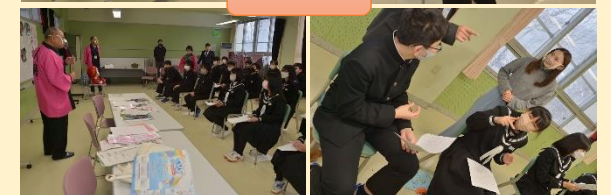
【1年生】 ～障がい理解教育として手話教室と人権教室を実施～

手話教室は、北海道ろうあ連盟の曾根文子様、手話サークル会長の角田誠次様、手話通訳士の小林美恵様、七尾香織様の4名をお招きしました。授業の前半は、曾根さんから生活して感じることや困ることをお話して頂き、聴覚障がい者の生活について学びました。後半は自己紹介や挨拶に必要な手話を教えていただき、最後に手話クイズや曾根さんへの質問をしました。

人権教室では、稚内人権擁護委員の江川善次様、三上幸子様、竹田一美様、角田誠次様の4名を講師としてお招きし、いじめについて考えました。DVD『いじめと戦おう』を鑑賞した後、普段からいじめが起こらないためには、どんなことが大切なのかを考えました。人権擁護委員の方々から一人一人が真剣に考え、とても素晴らしいクラスだとお褒めの言葉を頂いています。



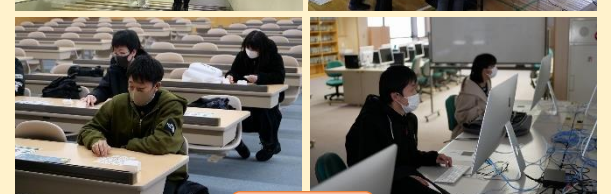
【1年生】



【2年生】



【3年生】



【2年生】 ～認知症ジュニアサポーター養成講座と介護体験を実施～

認知症ジュニアサポーター養成講座では、稚内市生活福祉部の後藤容晃様と須藤誠也様を講師にお招きし、稚内市の高齢化の現状や認知症の症状・行動・心理状況などについて詳しく教えていただきました。班で認知症の方にどのように接したらよいか話し合いをし、班ごとに発表を行いました。

介護体験では、稚内大谷高校養護教諭の天池友紀子先生を講師にお招きしました。スライドを用いた講義やペア活動などで学習を進め、目の不自由な人の状況を、アイマスクを用いた疑似体験をすることによって今まで気づかないような恐怖心や外の環境のちょっとした段差や悪路などについても気づくことができ、高齢者や身体の不自由な方の立場になって考える良い学びとなりました。

【3年生】 ～稚内北星学園大学体験授業に参加～

今年は「15パズルの数学」と「Mayaを使って、CGで簡単なキャラクタを作ってみる」の2コースに分かれ講義を受けました。その他にも「大学ってどういうところ？」や「稚内北星学園大学の概要」について説明を受けました。最後は学食でカレーライスを食べ、大学生気分を味わうことができました。

3年生にとって今は高校への進学が身近な目標であり、受験に立ち向かっている所ですが、高校合格がゴールではありません。高校卒業後にも様々な学びの場があります。その選択肢の一つとして大学があります。今回、地元の大学を体験できたことによって、将来の選択肢の幅を広げることができました。

イルミネーション設置 12/3

教愛会活動のイルミネーション設置作業を行いました。このイルミネーションは、進路実現に向けて頑張っている3年生を応援しようと父親の会が発案したもので、今年で11年目を迎えました。作業には、13名ほどの保護者の方が参加してくださり、当日は雪が降る悪天候でしたが、生徒玄関前で取り付け作業を行い、冬の夜を飾る素敵なイルミネーションを設置することができました。お手伝いをいただきました保護者の方、本当にありがとうございました。



冬季休業中の学校閉庁日にご協力お願いします。

過日、文書で案内したとおり、12月29日～1月3日の6日間を学校閉庁日としております。取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

＊新型コロナウイルス感染症の関係で日程が変更・中止になる可能性があります。

1月の主な行事予定	
1日（土）	元日 年始休業日（～3日）
7日（金）	羽球新人全道大会（江別～9日）
10日（月）	成人の日
14日（金）	始業式
15日（土）	バスケット協会長杯（総体～16日）
17日（月）	常任委員会⑧
20日（木）	1、2年CRT検査
24日（月）	ひまわりタイム⑦
26日（水）	公立高校出願状況発表
27日（木）	北地区学校間交流
28日（金）	3年全校面接指導

